

つくばの中の場所による車のちがい

目的

つくば市の中でも場所によって車のナンバー(地名)や車の種類や色がちがっていることに気づいた。そこで、つくば市のいくつかの地点で車のナンバー(地名)や車の種類に実際にちがいがあがるかを調べる。

方法

日時 2022年8月6日(土) ① 9:30~10:30 ② 11:20~13:20 ③ 14:00~15:00
 調査場所 ① 筑波山(筑波山神社 ちゅう車場、ロープウェイ ちゅう車場)
 ② 常磐道 谷田部東パーキングエリア(PA) (上り)
 ③ イオンモールつくば ちゅう車場

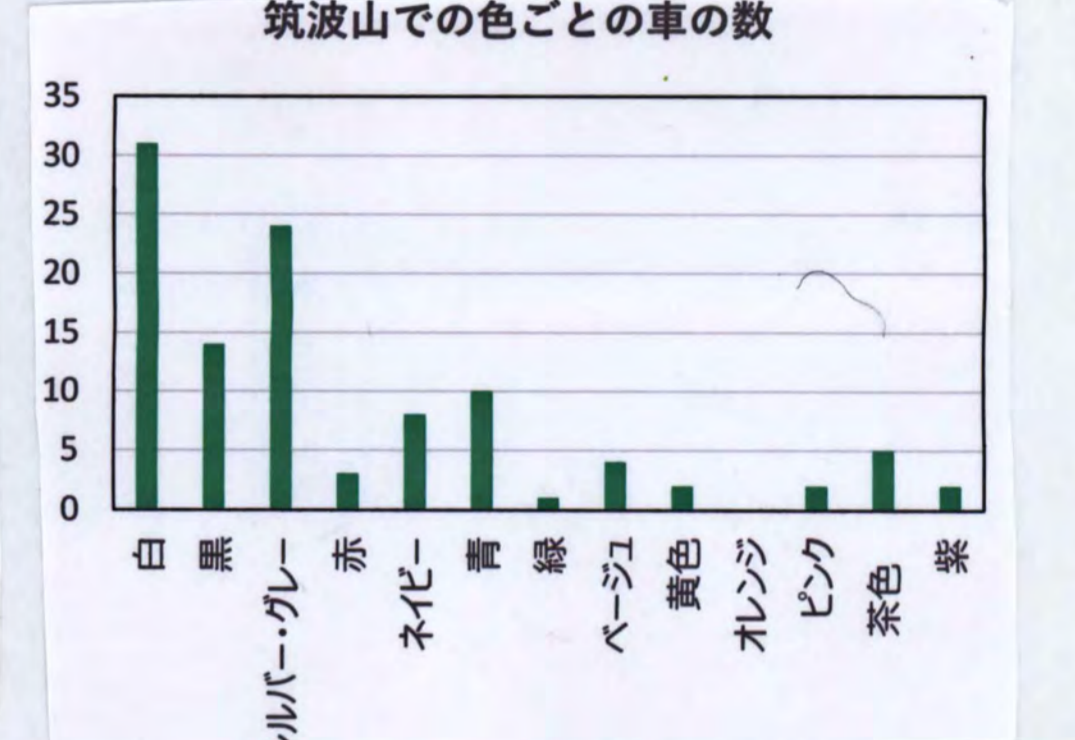
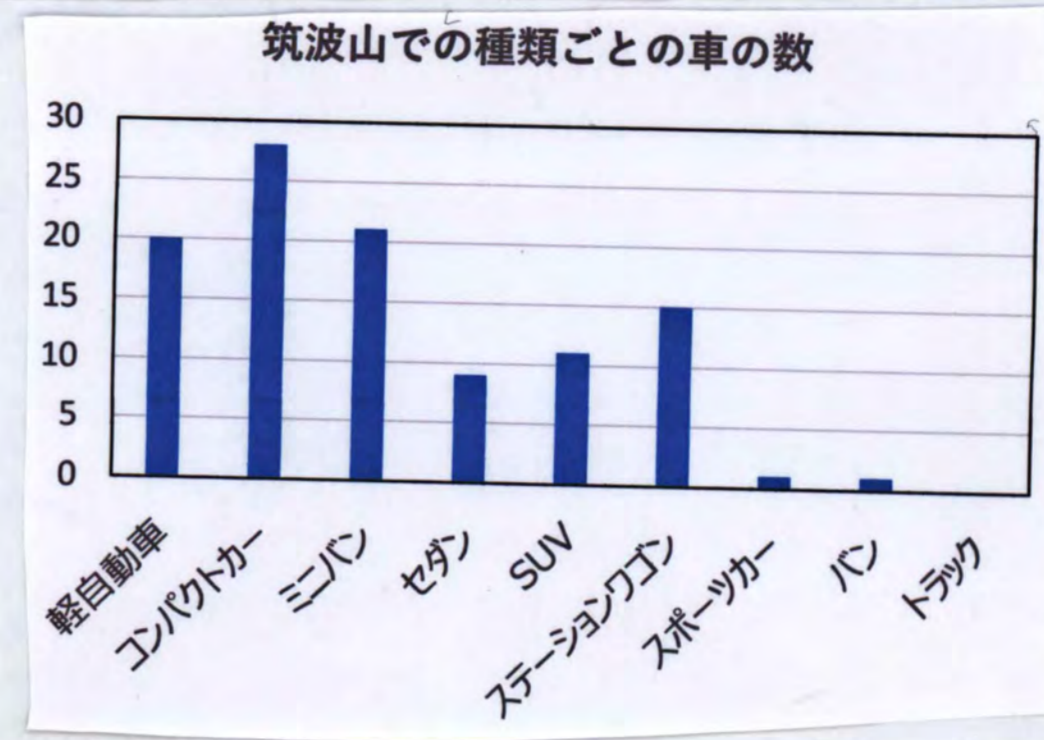
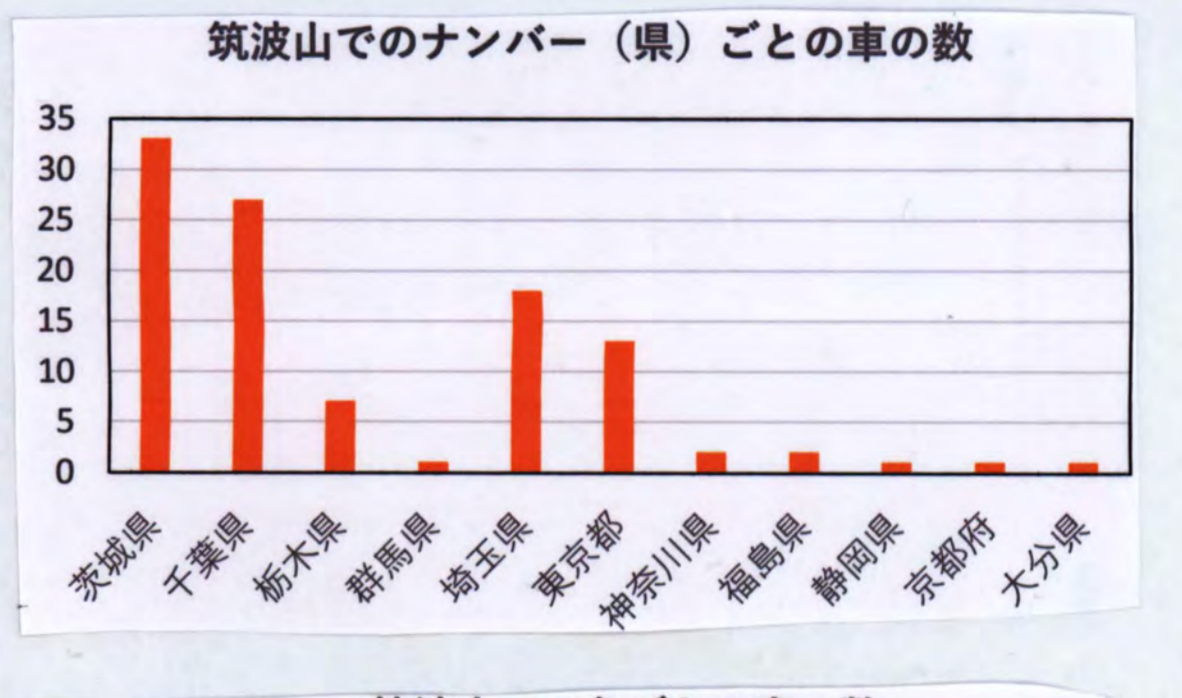
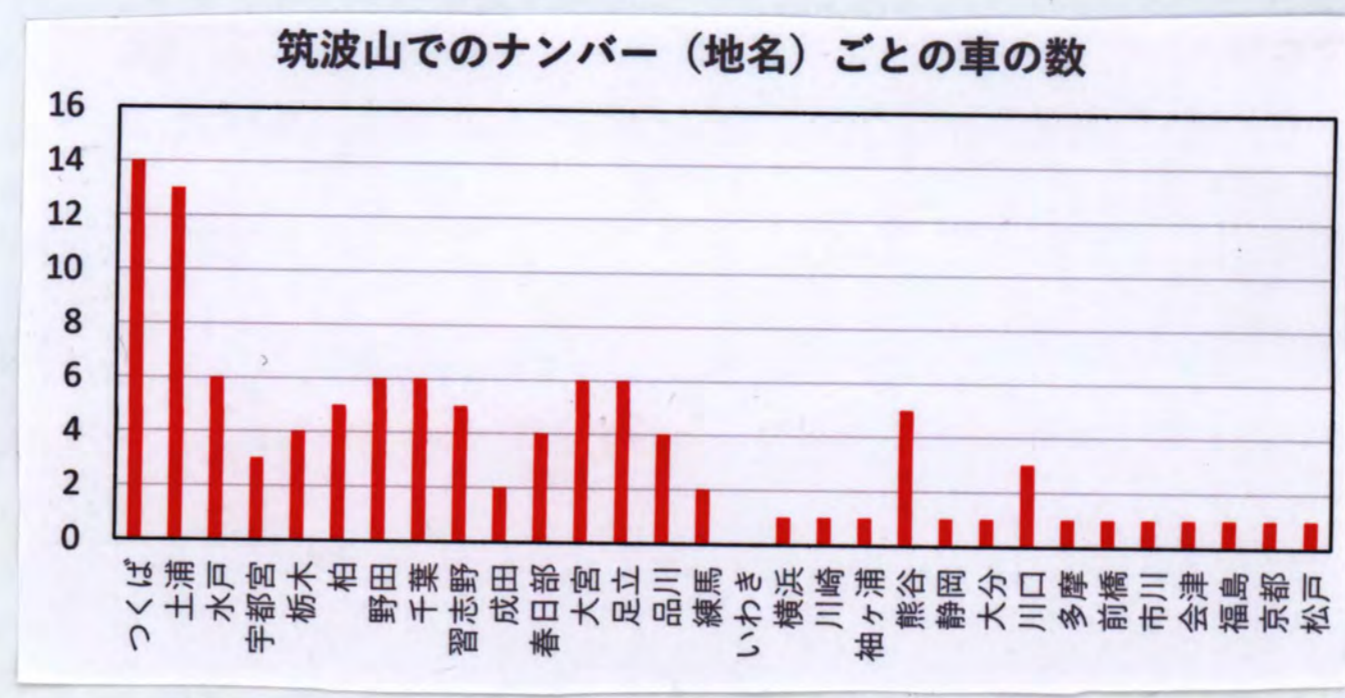
調査台数 1つの場所につき106台
 調査項目 車のナンバー(地名)、車の種類、車の色

仮説

- ・イオンモールではつくば、土浦ナンバーの車が多い
- ・谷田部東PA、筑波山は他の地域の車多い
- ・谷田部東PAでは大型車が多い
- ・イオンモールでは軽自動車が多い

結果

・イオンモールでは土浦ナンバーが最も多く次につくばが多かった。
 ・イオンモールでは茨城県が全体のほとんどを占めていて、地元の人が多いことが分かった。



筑波山

県内 33台
 県外 93台



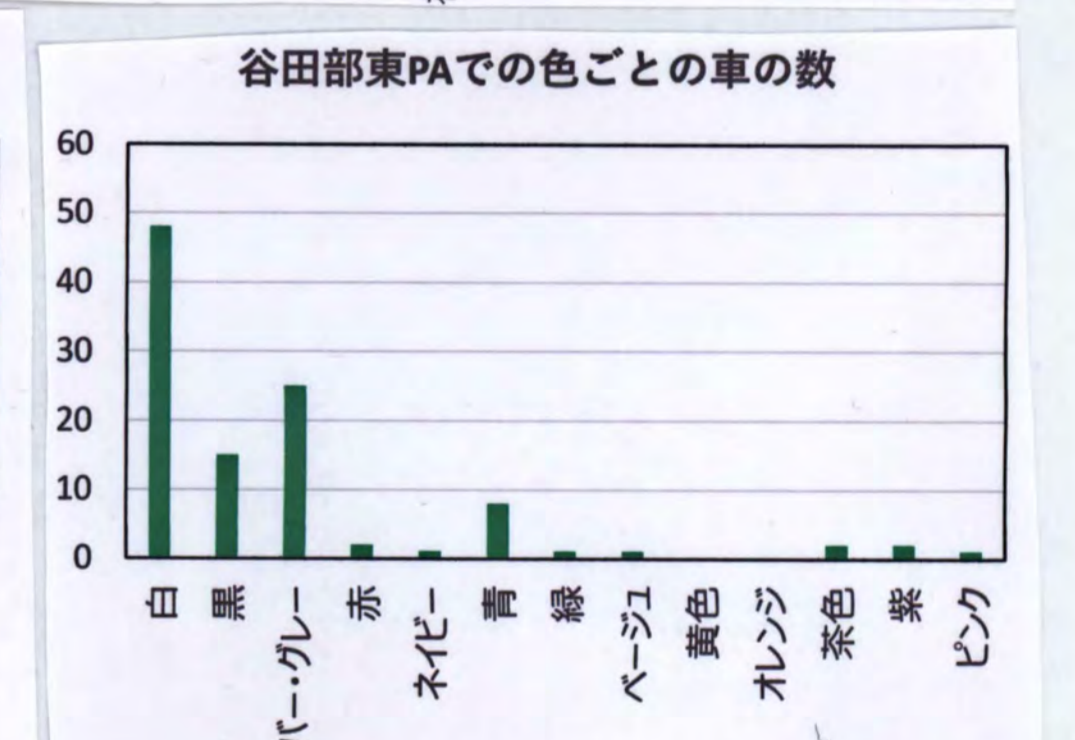
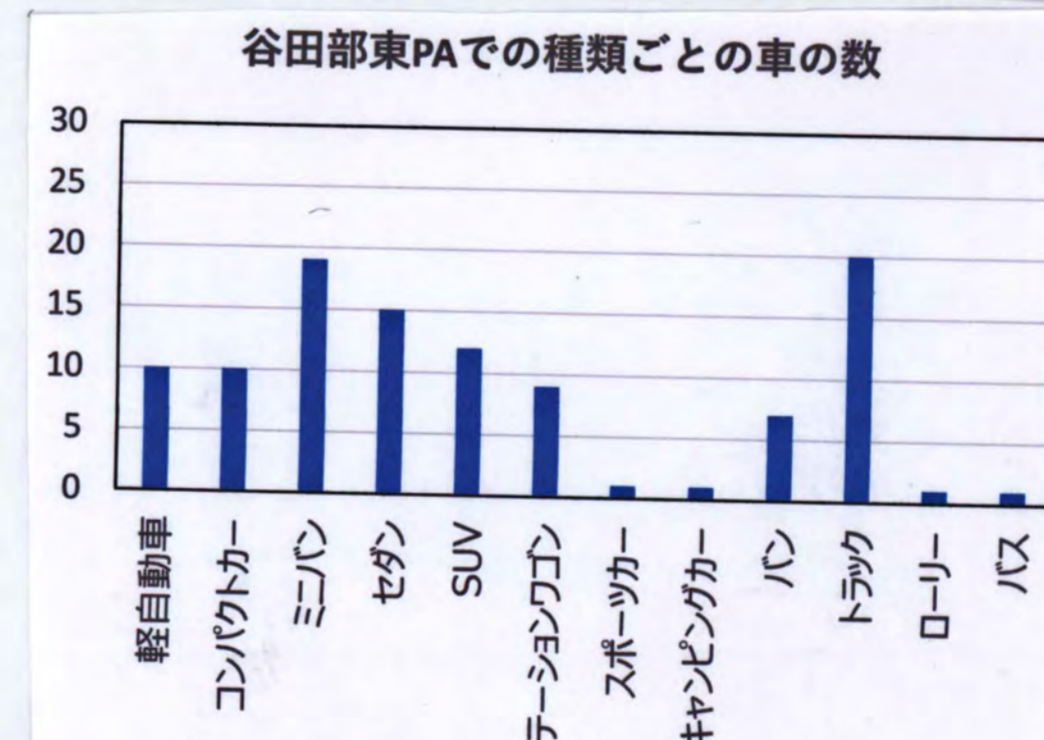
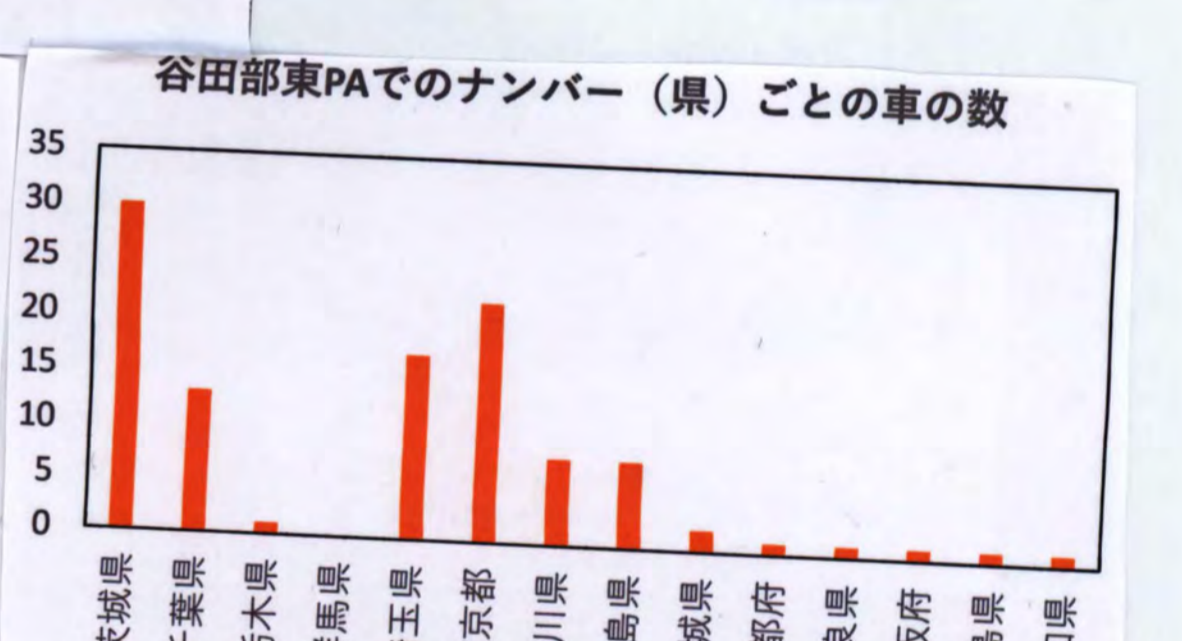
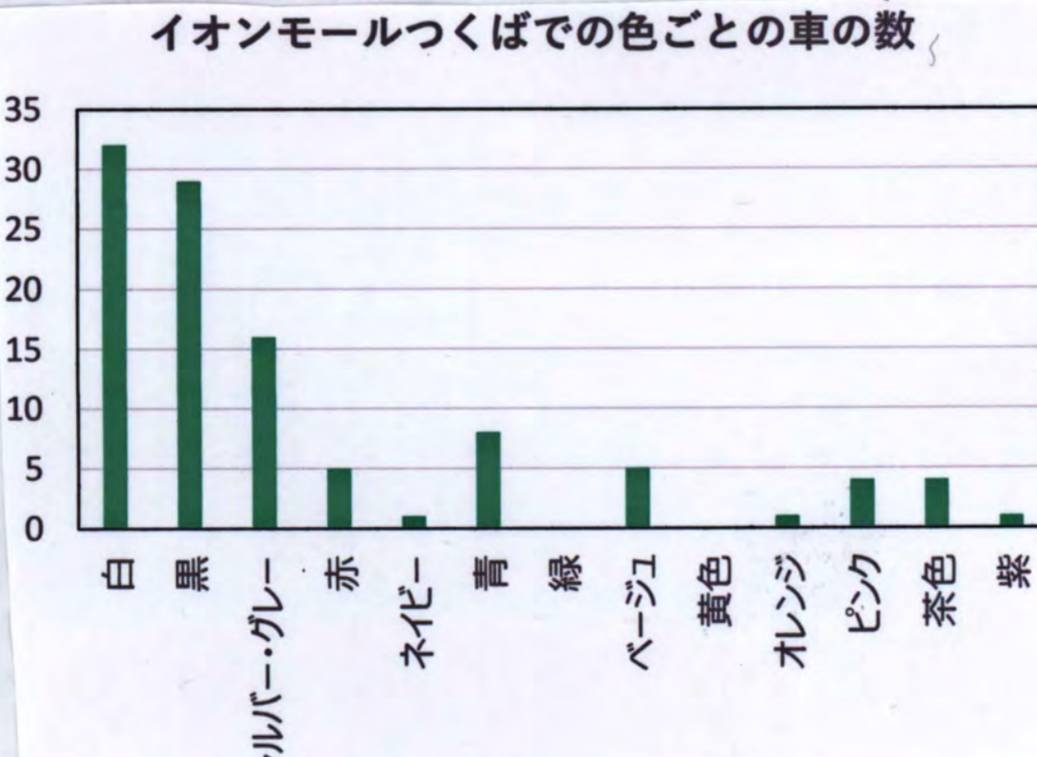
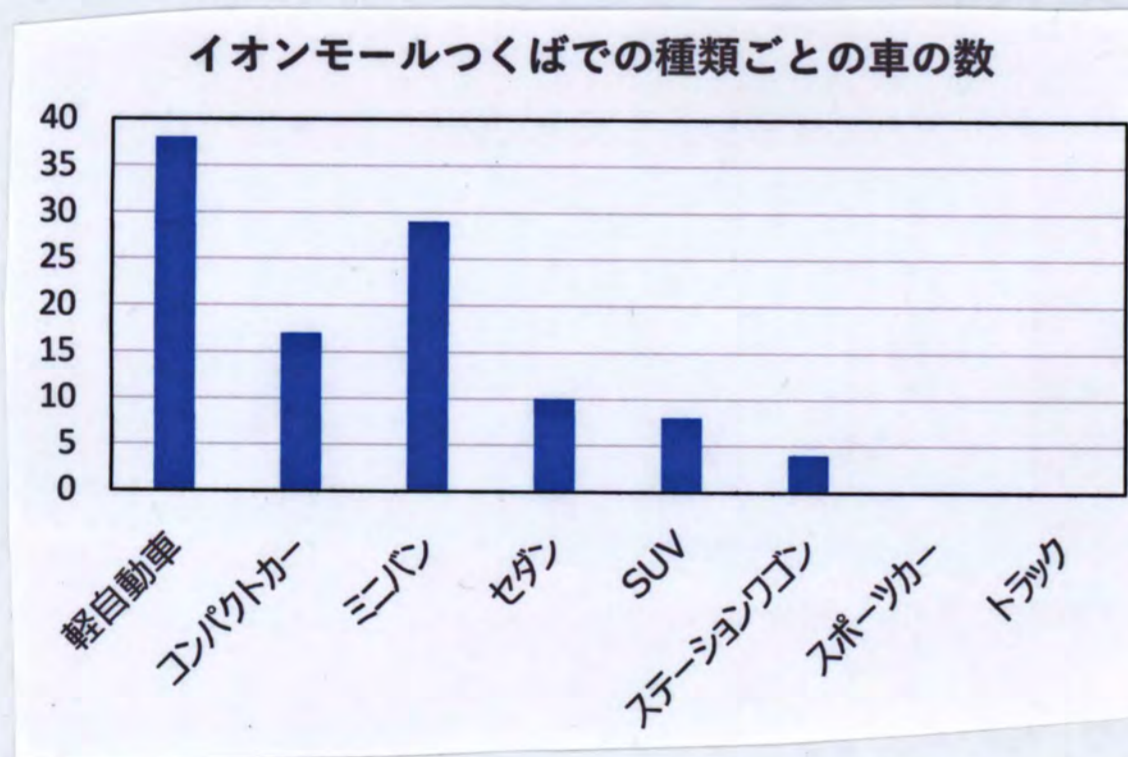
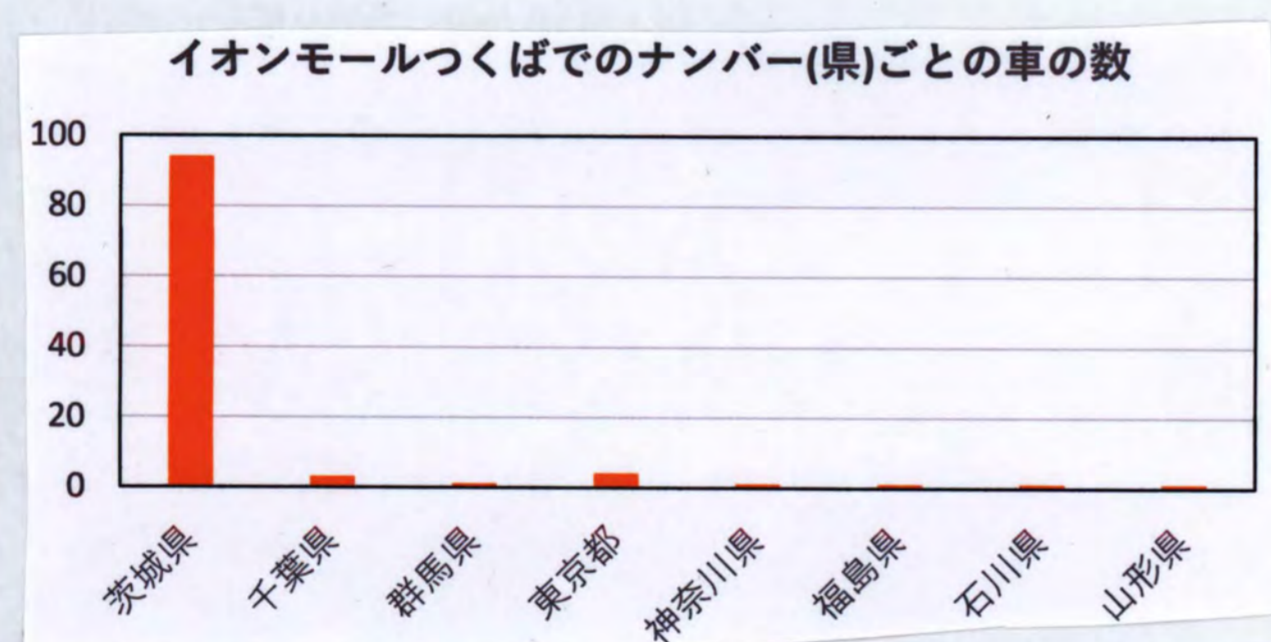
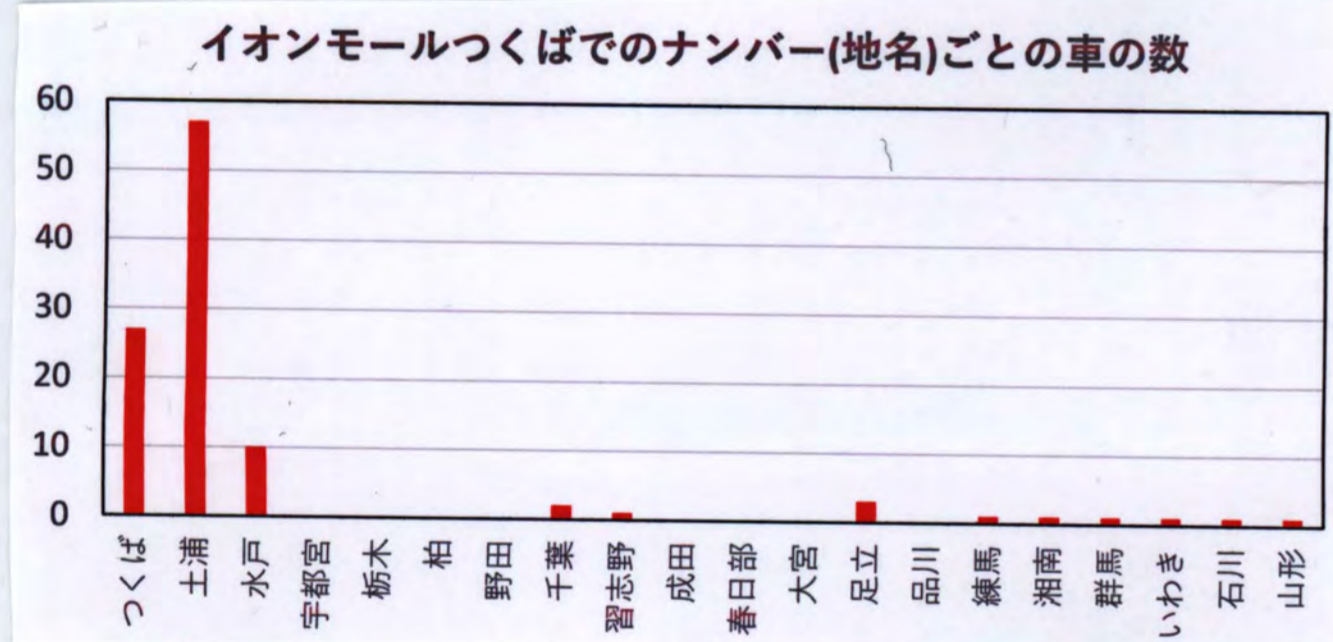
・筑波山には茨城県以外の近くの地域からたくさん車が来ていた。
 ・谷田部東PAとくらべて、地元つくばや土浦の車も多かった。
 ・遠くの府県からも車が来ていて、一番遠いのは大分県だった。
 ・筑波山は有名な観光地なので、さまざまな場所から車が来ていたと考えられた。

谷田部東PA

県内 30台
 県外 76台



・谷田部東PAでは車のナンバー(地名)の種類が一番多かった。だからさまざまな地域から車が来ていたことが分かった。
 ・谷田部東PAだけにしかなかった車の中には宮城や仙台があり、いわきも今回調べた3つの地点の中で一番多かった。東北からの車もたくさん来ていた。常磐道でつながっているから東北から来ていたと考えられる。



車の種類

- ・イオンモールでは軽自動車が多く35台以上あった。また、ミニバンも多く、地元の人や家族連れなどで買い物に来ていると考えられた。
- ・谷田部東PAではほかの場所にくらべて、トラックやバンのように長いきりを走る仕様の車が多かった。
- ・筑波山では、コンパクトカーやミニバンに加えてステーションワゴンも多く、旅行で来ている人が多いと考えられる。

車の色

- ・今回調べた3つの場所において一番多かった色は白だった。
- ・谷田部東PAでシルバー・グレーが2番目に多かったのは、トラックが多かったためだ。
- ・谷田部東PAでは、白黒、シルバー・グレー以外の車の割合がほかの場所とくらべて小さかった。

まとめ

- ・イオンモールつくばには茨城県の車が多く、地元の人や買い物に来ていることが分かった。反対に、谷田部東PAでは様々な地域から車が来ていて、筑波山ではイオンモールつくばと谷田部東PAの間くらいだった。
- ・イオンモールでは軽自動車が多く、車の種類からも近から来ていることが分かった。筑波山ではもう少し大型の旅行向きの車が多く見られた。谷田部東PAではトラックやバンのように長いきりを走る車が多い特ちょうがあった。
- ・今回調べた全ての場所で白黒、シルバー・グレーの車が多かったが、谷田部東PAで特にその割合が大きかった。